

宮城県私塾協同組合

— クラウド型情報共有システムを兼ねたホームページの構築 —

組合及び組合員企業(学習塾)の業務効率化を図るため、クラウド型情報共有システムを兼ねたホームページを構築した。

住 所	(〒985-0874) 宮城県多賀城市八幡 3-6-16	大沼学院内
電 話 番 号	022-366-3735	U R L
設 立	平成3年8月	F A X 番 号
組 織 形 態	同業種同志型組合	出 資 金
主 な 業 種	学習塾	地 区
組 合 専 従 者	0人	組 合 員
		http://www.miyagi-edu.org/
		022-366-8305
		550千円
		宮城県
		10人

○ 背景と目的

宮城県の学習塾を取り巻く環境は、少子化の影響や県外の大手学習塾の参入により競争が激しさを増している。そのため、現状のホームページを受験生ならびにその父兄のニーズに十分にに応えた魅力あるものへの改善し、競争力の強化を図ることが求められていた。また、組合員である中小学習塾では経営の合理化が求められ、様々な業務の効率化が急務であった。

○ 事業・活動の内容

当組合では、平成25年度「中小企業活路開拓調査・実現化事業」(組合情報ネットワークシステム等開発事業)を活用し、ホームページの改善及びサービスの向上を図ることとなった。組合が管理するホームページは、組合と宮城教育情報センターのホームページが並立していたため、これらを統合し、情報の一元化を図るとともに、ホームページの更新作業が簡単に行えるよう改善し、業務の効率化を図った。

また、組合員である学習塾が個別に作成している学習用教材等をクラウド化し、組合員それぞれの制作時間の削減を図った。さらに、組合員が行う「新みやぎ模試」について、手作業で行っていた模試の申込受付作業を、ホームページ上から簡便にできるよう改善し、受付業務の軽減を図るとともに、受験者が活用できる公開ページによる「合否判定システム」を導入することとなった。

○ 成 果

これまでは運営していた2つのサイトの統合及び「新みやぎ模試」のホームページ上で申込受付作業をできるよう改善したことにより、大幅な事務作業の効率化を図ることができた。特に、模試の申込み者のうち、約3割が当該システムを利用して申込を行っており、かつ、昨年度と比較すると受験者数そのものも増加しており、確実な成果を上げている。

また、組合員である学習塾が個別に作成している学習用教材等のクラウド化は、組合員それぞれの業務負担の軽減に大きく貢献している。情報のクラウド化は、現在では災害時の備えとしての役割も期待され、今後さらなる充実化を図るよう組合員から要望されている。

さらに、「合否判定システム」は、個々の組合員サイトからリンクされ、個別の会員企業のホームページの魅力向上にも繋がっていることに加えて、進路指導を行う際にも活用されるなど、指導力の強化にも繋がっており、ホームページのコンテンツだけでなく指導用ツールとしての成果も上げている。



宮城県私塾協同組合ホームページ



代表理事 村川 隆氏

A 地域連携による新たな事業展開

B 「成長分野」への挑戦

C 特色ある組合のホームページ活用

D 女性の登用(活躍)による事業活動の展開